

防犯カメラの映像流出に注意

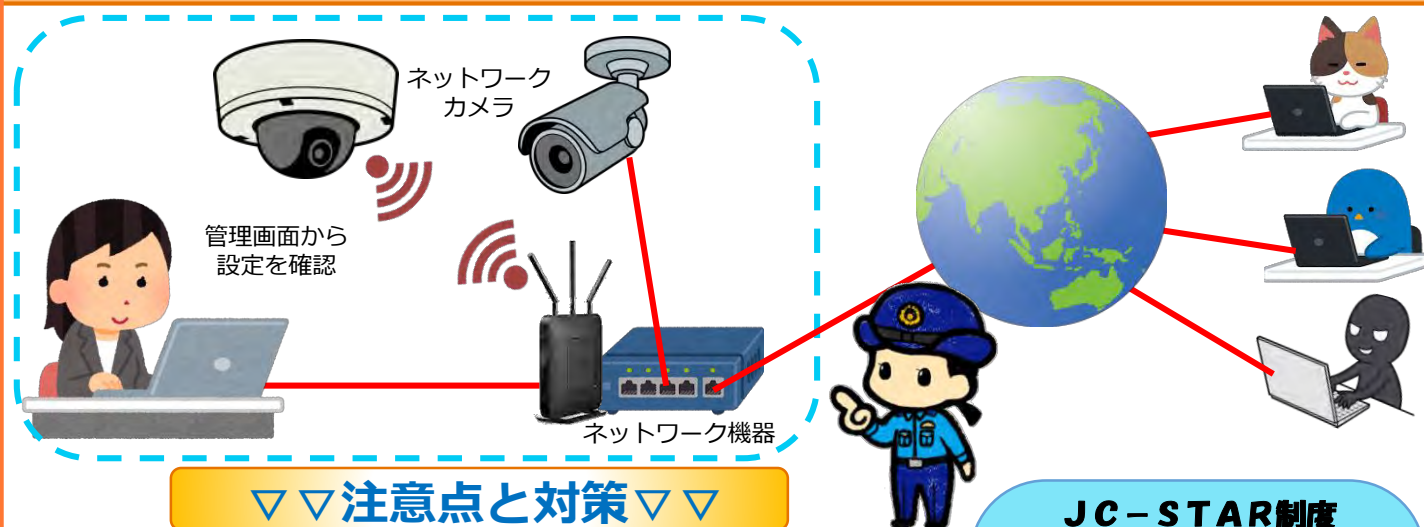
いま一度 設定の確認をお願いします。



報道によると、日本の屋内等に設置された複数の防犯カメラのライブ映像が海外のサイトに無断公開され、誰でも見られる状態になっていたことが判明しました。

映像は保育園や食品工場、スーパーや高齢者施設、民家の玄関先や集合住宅のエントランスに至るまで多岐にわたっていたことが確認されたとのことです。

該当する防犯カメラはインターネットに接続された「ネットワークカメラ」であり、パスワードが未設定であったり、映像の公開範囲を誤って設定されていたなど、世界中から誰でも見られる状態になっていたとのことです。



パスワード設定

初期設定のパスワードは、公開されている可能性があるため、複雑なものに変更しましょう。

設定を再確認

防犯カメラやネットワーク機器の公開範囲の設定を、今一度、確認しましょう。



公開状態のままだと・・・

保育園などでは着替えの状況が盗み見られたり、工場などの機密情報等の漏洩、玄関の映像からは在宅の有無が分かっしまいます。管理者は危機感を持って防犯カメラやネットワーク機器を管理しましょう。

JC-STAR制度

安価な製品の利用はマルウェアに感染するリスクがあります。最低限のセキュリティ基準を満たしたIoT製品にラベルを付与するJC-STAR制度があります。安心できるラベル付きIoT製品を購入し、利用しましょう。



[JC-STARの適合ラベル]

サイバー犯罪相談事例

対処法と対策・相談窓口



山口県警サイバー課LINE友達募集中!

サイバー犯罪に関する防犯情報を配信中です

